

かがやき

「希望があるところには
必ず試練があるものだ」
～ 村上 春樹 (小説家) ～

令和 3年 10月 8日(金)発行 第25号

遠足に行ってきます ～ 安全に 楽しく ～



遠足の成功に向けて、事前指導が始まりました。

6日(水)には、学年全体で行程やルール、新型コロナウイルス対策について確認しました。

午前中は「勾玉づくり」に挑戦しますが、経験のある生徒は3人ほどしかおらず、どんなものなのか興味津々な様子です。

ここで少し予備知識 「勾玉とは…」

- 勾玉には不思議な力が宿るとされ、魔除(まよ)け、厄除(やくよ)けといった意味で身に付けられてきた。
- 名前の由来には諸説あるが、曲がった形をしているので「まがたま」と呼ばれる説が有力。世界的にみても、日本や朝鮮の一部地域でしか発掘されず、旧石器時代にはすでに作られていた形跡がある。
- 不思議な形をしているのが特徴的で、頭の部分が太陽、尾の部分が月を表している。太陽と月が重なり合った形は、宇宙を崇拝していたことを物語っている。なお、埼玉県のマークは、勾玉を丸く並べたデザインである。

本日8日(金)は、班編成ならびに班の目標や役割を決定しました。班は、基本的に男女混合の生活班を母体とします。三崎公園での昼食とアクアマリンふくしま見学時は、班で活動します。班編制については担任が行いましたが、各学級とも、不満を述べた生徒は見られませんでした。素晴らしいことです。仲間の良い面を新たに発見してくることも、遠足の目標の一つです。その成果は、普段の生活や、「菊竹祭」にもつながっていくことでしょう。



来週には、集合隊形や集合時の点呼～報告の練習を行い、いよいよ遠足を迎えます。

事前指導に臨むまなざしは真剣そのもので、それだけ遠足を楽しみにしていることが伝わってきました。残念ながら、雨の予報があり、広々とした三崎公園で、海風に吹かれながら、(黙食ではありますが)楽しくお弁当を食べるという計画は、もしかすると……。みんなで晴れることを願いましょう。

さて、遠足を成功させるためには、当日だけ何かを気をつけるということではなく、常日頃の「新型コロナウイルス感染症対策」や「落ち着きとけじめのある生活」に尽きることを確認しました。しかし、いまだに、意識が薄い場面に出くわします。

一人一人の、日々の心がけが、1学年遠足を成功させるカギを握っています。

～ 保護者の皆様をお願いします ～



- お弁当の準備をお願いします。 ○酔い止め等、薬の服用については、お子さんをご確認ください。
- お小遣いは、上限 2,000 円としました。アクアマリンふくしま内でお土産を買うことを可としています。お子さんと、よく相談なさって、必要があればもたせてください。特に必要がなければ、もたせていただかなくても結構です。
- 手指消毒用の消毒液を学校で準備しますが、必要に応じて、除菌シートをもたせてください。
- デジタルカメラの使用を可としました。(スマホのカメラ機能使用は不可)自己管理となりますが、「勝手に人の写真を撮らないこと」について厳しく指導しました。不当な行為があった場合は、データの回収をさせていただきますので、ご了承ください。また、撮影した写真の取り扱いにも注意が必要です。お子さんとルールについてご確認ください。



来週の予定

○「菊竹祭」まで、放課後の 30 分間、合唱練習が行われます。

11日 (月)	基礎学力コンテスト(英語) 16:15 下校	14日 (木)	お弁当 ※修学旅行帰着による、部活動中止 16:15 下校
12日 (火)	お弁当 16:15 下校	15日 (金)	15:15 下校
13日 (水)	遠足、お弁当 ※部活動のない日 16:00 頃下校		